

高齢社会と介護保険に関する調査（訪問看護師アンケート）

※回答所要時間は15～25分です。一時保存ができませんので、ご注意ください。

※確認ボタン押下後、入力漏れ等があれば赤文字で表示されます。

高齢社会と介護保険に関する調査（訪問看護師アンケート）の表組みです。

	選択		質問内容	回答内容
問1	入力必須	自由記載	勤務先（事業所名）を教えてください	・（ ）
問2	入力必須	1つ選択	令和8年1月1日現在のあなたの年齢を教えてください	・20歳代 ・30歳代 ・40歳代 ・50歳代 ・60歳代 ・70歳以上
問3	入力必須	1つ選択	現在の勤務形態を教えてください	・常勤 ・非常勤
問4	入力必須	1つ選択	あなたの臨床での経験年数を教えてください	・5年未満 ・10年未満 ・20年未満 ・20年以上
問5	入力必須	1つ選択	訪問看護師としての経験年数を教えてください	・1年未満 ・1年以上3年未満 ・3年以上5年未満 ・5年以上10年未満 ・10年以上
問6	入力必須	複数選択	退院支援や調整をする中でどのようなことに困りましたか	・退院調整のカンファレンスが開かれなかった ・病院からの説明が十分でなかった ・知りたいことが十分に聞けなかった ・急に退院が決まり、在宅での受け入れ準備を十分にできなかった ・本人・家族への説明が十分にされていなかった ・病院職員が、あまり介護保険サービスのことを理解していない ・困りごとはない
		自由記載		・その他（ ）
問7	入力必須	1つ選択	医療機関によって退院支援・調整の対応が異なり困ることがありますか	・非常に思う ・そう思う ・そう思わない ・全く思わない
問8	入力必須	1つ選択	退院時に、病院の主治医または連携担当者（地域連携室など）と円滑な連携がとれていますか	・十分にとれている ・ある程度とれている ・あまりとれていない ・とれていない
問9	入力必須	1つ選択	支援の過程で緊急時に主治医と連携を図る必要がある場合、連携が図れていますか	・全く連携が図れていない ⇒問10へ ・あまり連携が図れていない ⇒問10へ ・ある程度連携が図れている ⇒問11へ ・十分に連携が図れている ⇒問11へ ・主治医との連携が必要なケースは少ない ⇒問11へ
問10	入力必須	1つ選択	*問9で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。	
			連携が図れていない主な理由は何ですか	・事業所の管理者を通じてでないと連絡がとれない ・医療機関に連絡を入れても、直接主治医と話ができない ・複数の医師が関わっており、どの医師に指示を得るかの判断が難しい
		自由記載		・その他（ ）
問11	入力必須	1つ選択	利用者のケアプランなどについて居宅介護支援専門員と連携が図れていますか	・全く連携が図れていない ⇒問12へ ・あまり連携が図れていない ⇒問12へ ・ある程度連携が図れている ⇒問13へ ・十分に連携が図れている ⇒問13へ
			*問11で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。	

問12	入力必須	1つ選択	連携が図れていない主な理由は何ですか	・時間に余裕がない ・居宅介護支援専門員の協力がでない ・アプローチの仕方がわからない ・個人情報の保護の問題 ・居宅介護支援専門員の在宅医療への理解が低い
		自由記載		・その他（ ）
問13	入力必須	1つ選択	利用者の服薬管理などについて薬局（薬剤師）と連携が図れていますか	・全く連携が図れていない ⇒問14へ ・あまり連携が図れていない ⇒問14へ ・ある程度連携が図れている ⇒問15へ ・十分に連携が図れている ⇒問15へ ・薬局（薬剤師）と連携が必要なケースは少ない ⇒問15へ
問14	入力必須	1つ選択	*問13で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。	
		自由記載	連携が図れていない主な理由は何ですか	・時間に余裕がない ・薬局（薬剤師）の協力がでない ・アプローチの仕方がわからない ・個人情報の保護の問題 ・薬局（薬剤師）の在宅医療への理解が低い
問15	入力必須	1つ選択	利用者の在宅での生活についてホームヘルパーと連携は図れていますか	・全く連携が図れていない ⇒問16へ ・あまり連携が図れていない ⇒問16へ ・ある程度連携が図れている ⇒問17へ ・十分に連携が図れている ⇒問17へ ・ホームヘルパーと連携が必要なケースは少ない ⇒問17へ
問16	入力必須	1つ選択	*問15で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。	
		自由記載	連携が図れていない主な理由は何ですか	・時間に余裕がない ・ホームヘルパーの協力がでない ・アプローチの仕方がわからない ・個人情報の保護の問題 ・ホームヘルパーの在宅医療への理解が低い
問17	入力必須	1つ選択	利用者の在宅での生活について地域包括支援センターと連携は図れていますか	・全く連携が図れていない ⇒問18へ ・あまり連携が図れていない ⇒問18へ ・ある程度連携が図れている ⇒問19へ ・十分に連携が図れている ⇒問19へ ・地域包括支援センターと連携が必要なケースは少ない⇒問19へ
問18	入力必須	1つ選択	*問17で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。	
		自由記載	連携が図れていない主な理由は何ですか	・時間に余裕がない ・地域包括支援センターの協力がでない ・アプローチの仕方がわからない ・個人情報の保護の問題 ・地域包括支援センターの在宅医療への理解が低い
問19	入力必須	複数選択	今後、医療機関との連携を図るために必要なことは何だと思いますか	・医療関係者と介護関係者の情報交換の場を確保（相互の顔の見える関係づくり） ・地域ケア会議の充実・機能強化 ・在宅療養者の情報を共有するための統一的な様式の作成
		自由記載		・その他（ ）
問20	入力必須	複数選択	利用者の在宅生活を支えるために連携を強めたい職種・機関はどこですか	・医師 ・歯科医師 ・薬剤師 ・地域連携室 ・訪問介護師 ・リハビリテーション職 ・管理栄養士 ・ケアマネジャー ・地域包括支援センター ・社会福祉協議会（福祉会館） ・市役所

		自由記載		・その他（ ）
問21	入力必須	1つ選択	在宅看取りを担当したことはありますか	・ある ⇒ 問22へ ・ない ⇒ 問24へ
問22	入力必須	1つ選択	*問21で「ある」と回答された方におたずねします。	
			在宅での看取りに対して、訪問看護師として不安や負担を感じたことはありますか	・よくある ⇒ 問23へ ・たまにある ⇒ 問23へ ・ほとんどない⇒ 問24へ
問23	入力必須	1つ選択	*問22で「よくある」「たまにある」と回答された方におたずねします。	
			どのようなことに不安や負担を感じましたか	・急変時への対応 ・自分の医療技術 ・休日・夜間の対応に負担がある ・主治医や居宅介護支援専門員など関係機関との連携がとりにくい
		自由記載		・その他（ ）
問24	入力必須	1つ選択	利用者が在宅で最期を迎えたいという意思がある場合は、連携できる医師がいますか	・いる ・いない ・わからない
問25	入力必須	3つまで選択	在宅医療を利用しやすくするためには、どのようなことが必用だと思いますか	・往診や訪問診療ができる医療機関を増やす ・在宅サービス（訪問看護、訪問介護、訪問入浴介護などの訪問系のサービス）ができる事業所を増やす ・夜間でも対応ができる介護サービス事業所（介護保険を利用してサービスを提供している事業所全般）を増やす ・ショートステイやレスパイト入院で受け入れが可能な施設を増やす ・医療機関、薬局、介護事業所間で十分に情報共有ができること ・市民に、在宅医療の重要性や仕組みを知ってもらう
		自由記載		・その他（ ）
問26	入力必須	1つ選択	*アドバンス・ケア・プランニング（ACP、人生会議）・・・人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療・療養を受けるためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また、繰り返し話し合う「アドバンス・ケア・プランニング（ACP、人生会議）」が重要とされています	
			あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、人生会議）について知っていますか	・よく知っている ・聞いたことがあるがよく知らない ・知らない
問27	入力必須	1つ選択	ACPを利用者に対して実施したことがありますか	・ある ・ない
問28	入力必須	複数選択	もし、家族や医療介護関係者等の方と医療・療養について話し合うきっかけがあるとすれば、どのような出来事だと思いますか（話し合ったことがある人は、何がきっかけでしたか）	・誕生日 ・結婚 ・自身または配偶者の妊娠や出産 ・自分の病気 ・退職 ・還暦 ・家族等の病気や死 ・人生の最終段階についてメディア（新聞・テレビ・ラジオ）から情報を得たとき ・地域包括支援センターや医療関係者、介護サービス事業者による説明や相談の機会を得たとき
		自由記載		・その他（ ）
問29	入力必須	1つ選択	ケアを提供する中でACPを実践できますか	・できる ⇒ 問31へ ・できない（難しい） ⇒ 問30へ
問30	入力必須	複数選択	*問29で「できない（難しい）」と回答した人におたずねします	
			ACPが実践できないと思う理由は何ですか	・医師との連携が難しい ・本人の納得が得られない ・家族等の理解が得られない
		自由記載		・その他（ ）
問31	入力必須	1つ選択	あなたは、市役所の高齢者支援課で在宅医療・介護連携について相談できることを知っていますか	・はい ・いいえ

問32	入力必須	3つまで 選択	あなたは、「在宅医療・介護連携推進事業」として、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか	・専門職による相談支援 ・地域の医療や介護の資源に関する情報提供 ・在宅医療と介護の医療関係者間の情報共有 ・在宅医療及び介護関係者への研修 ・市民に対する在宅医療や介護に関する情報の周知啓発 ・在診医（往診医）を増やす ・訪問看護師を増やす ・訪問介護士を増やす
		自由記載		・その他（ ）
問33	入力必須	3つまで 選択	今後、認知症施策を進めていくうえで、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか	・認知症への市民理解の増進 ・認知症予防やMCI（軽度認知障害）の普及啓発 ・認知症の人・家族の声を起点とした支援 ・認知症の人の社会参加の機会の確保 ・介護者のつどいの充実 ・相談会の充実 ・認知症の人の介護、方法など介護者向けの研修会の開催 ・医療・介護・地域が連携した早期発見・早期治療のしくみづくり ・かかりつけ医に対する研修 ・認知症の人を見守るボランティアなどのしくみづくり ・認知症対応型グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備 ・若年性認知症に対する支援
		自由記載		・その他（ ）
問34	入力必須	1つ選択	加古川市では、認知症の人や家族を支援するために、市内の地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置していますが、知っていますか	・知っている ・知らなかった
問35	入力必須	1つ選択	成年後見制度について制度の概要を知っていますか	・知っている ・既に利用している ・名前は聞いたことはあるが、概要はわからない ・知らない
問36	入力必須	1つ選択	成年後見制度の相談ができる成年後見支援センターが市内にあることを知っていますか	・名前や業務内容を知っている ・名前は知っているが、業務内容は知らない ・名前を聞いたことがない
問37	入力必須		あなたの担当している利用者の制度等の利用状況を教えてください（あてはまる利用者の人数を回答してください）	※数字のみを入力（該当がなければ「0」と入力）
		数字入力	・日常生活自立支援事業を利用している	・
			・成年後見制度を利用している	・
			・日常生活自立支援事業、成年後見制度を両方利用している	・
			・日常生活自立支援事業、成年後見制度のいずれも利用していない	・